

文教厚生委員会

令和7年度予算案等について

議案審査について

第1回定例会において、文教厚生委員会に付託された市長提出議案9議案について、慎重に審査を行いました。

令和7年度一般会計予算の審査では、保育所や幼稚園、学童保育室等の運営や入所状況について、公民館や学校施設、福祉施設等の管理状況について、教育指導支援や介助員配置、不登校児童・生徒支援などの教育に関する事業について、令和7年度さらに対象校を拡充する「さやまっ子スイスイプロジェクト」について等、活発な質疑が行われました。新規事業である「保育士奨学金返済支援事業費」については、その詳細な内容や、運用上において気になる点などを、各委員から熱心に質疑いたしました。

また、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療それぞれの令和7年度特別会計予算についても審査を行いました。

行政視察について「中央図書館の建替えを見すえて、先進自治体の施設を視察」

実施日 2月6日(木)

視察先

神奈川県大和市

▶ 図書館事業について

参加者	三浦 和也	船川 秀子
	丸橋 ユキ	大沢えみ子
	内藤 光雄	金子 広和

※千葉良秋委員は他の公務のため欠席



大和市の文化創造拠点シリウスにて説明を受けるようす

文教厚生委員会では、神奈川県大和市の「文化創造拠点シリウス」を視察しました。平成28年に開館した「シリウス」は、図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場を中心とした6階建の文化複合施設です。

施設の特徴としては、主に以下の4点でありました。

①全館が図書館であること。図書にICタグが付いているため、館内のどこでも貸し借りができます。②市民全世代の居場所づくりとしての役割を果たしています。全館で1000席の座席があり、多少会話しても良いスペースや、飲食できる席もあります。③3階は「こども」を対象としたフロアになっています。こども図書館、こどもが遊べるコーナー、育児相談室も併設しています。④4階には健康コーナーとして、健康テラス、健康見える化コーナーも設置されています。

狭山市立中央図書館の今後の建替えを見すえ、大和市を参考に全世代が気軽に図書館に足を運んでもらえるような施設にする必要があると感じました。